

4.【文部省科学研究費助成の案内】

文部省科学研究費に新しい分科細目：ジェンダー

(熊谷苑子)

平成13年度の科学研究費補助金申請の締め切りもせまっていますが、「ジェンダー」が新しい細目として設定されたことをご存じでしょうか。女性学研究者を中心とする年数をかけての働きかけをバネに、「時限付き分科細目」として設定されました。対象となるのは、「あらゆる対象・専門領域におけるジェンダー変数の作用を問題化する研究」です。村落研究の分野で言えば、女性に関する研究だけでなく、男性をジェンダーの視角から分析する研究もこの分野にふくまれると思われます。期間は平成13年度から平成15年度まで。この細目で申請できる科研費のタイプは、「基盤研究(C)(一般)」です。審査は、通常、私どもが申請する社会学、経済学、歴史学などとは異なり、部・分科・細目を横断して選定された審査員によって行われます。日本学術会議社会学研連が、この細目の設定を記念して主催した特別シンポジウム「日本の学術とジェンダー」(9月11日)では、できるだけ多くの申請がなされるよう要望されていました。

詳しくは、「公募要領」の表紙頁と25頁を参照してください。申請の方法等についての疑問・質問がありましたら、熊谷 (skumagai@soc.shukutoku.ac.jp)にお問い合わせください。